

# “愛媛県”における A I 等先進技術の活用事例

## 担当部課名

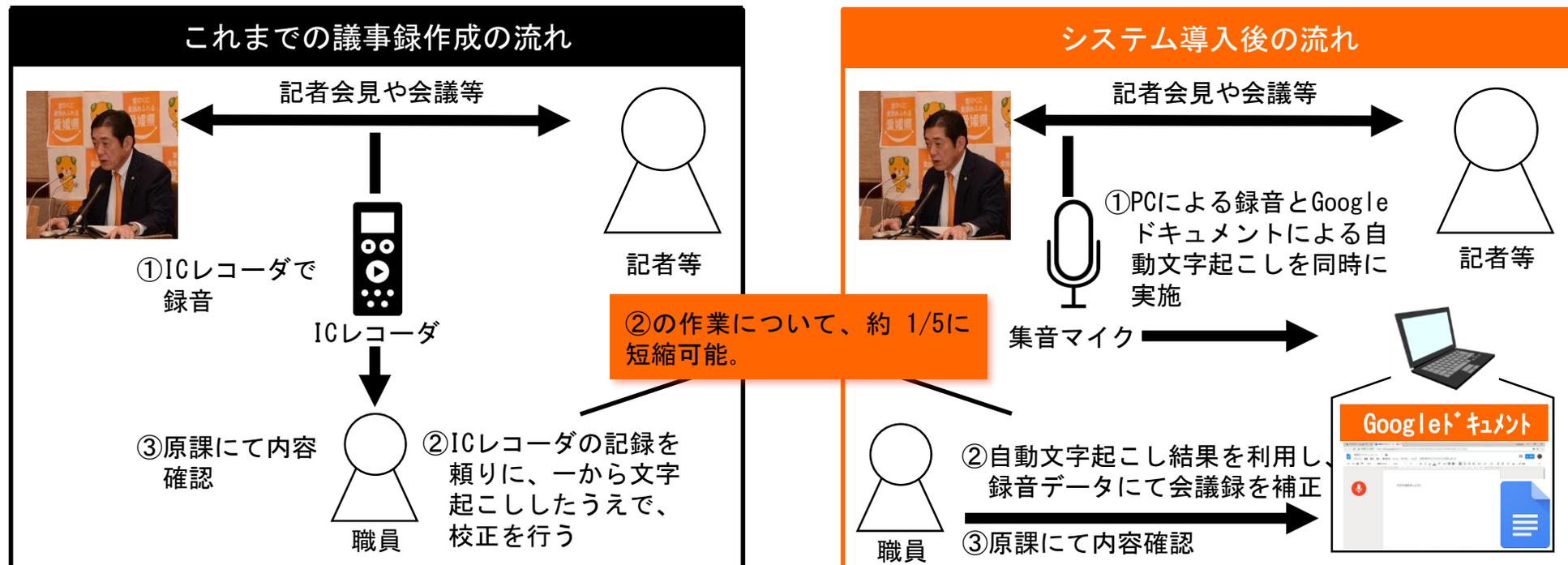
愛媛県 総務部行財政改革局 行革分権課  
TEL 089-912-2238

# AI・RPA等先進技術の活用事例（愛媛県）

業務が複雑・多様化する一方、長時間労働の是正や多様な働き方の実現が求められる中、近年、急速に進化を遂げているAIを活用した政策を検討・提案するために結成された若手職員によるワーキングチームからの提案を受け、平成30年8月、AIを活用した支援システムの運用を開始。（導入経費：H30年度予算額 1,988千円）

## 1 会議録作成支援システム

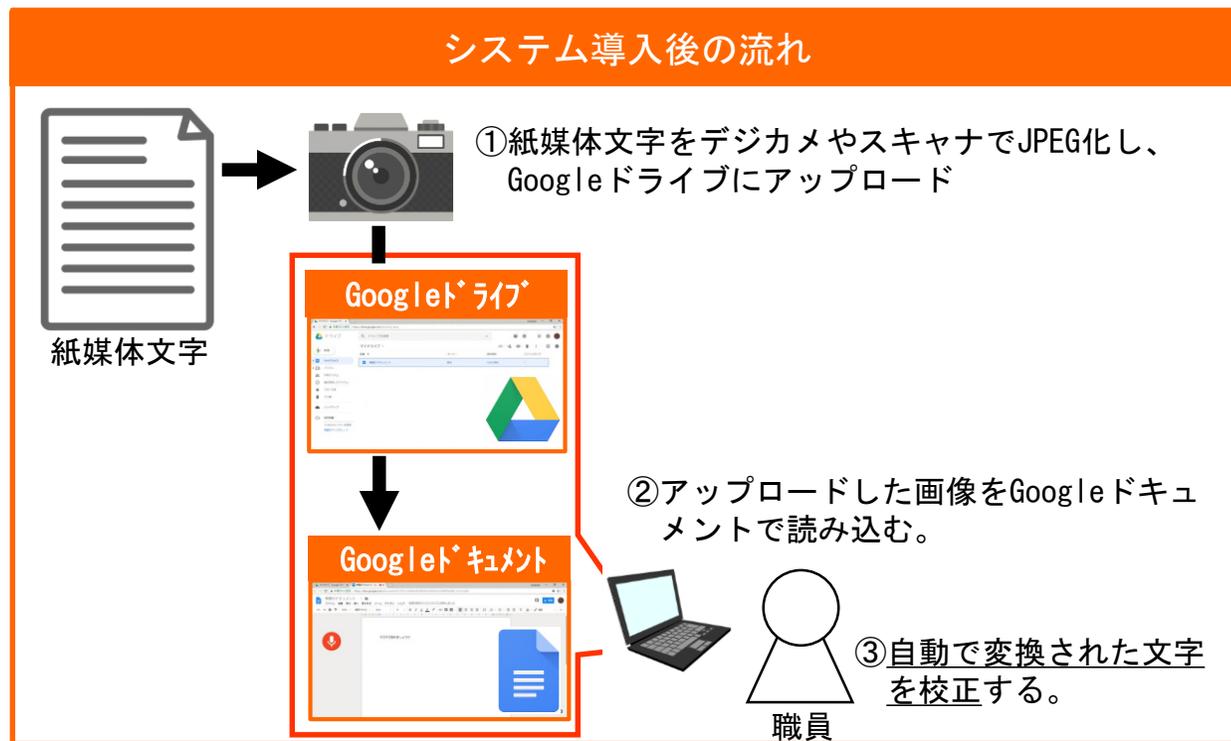
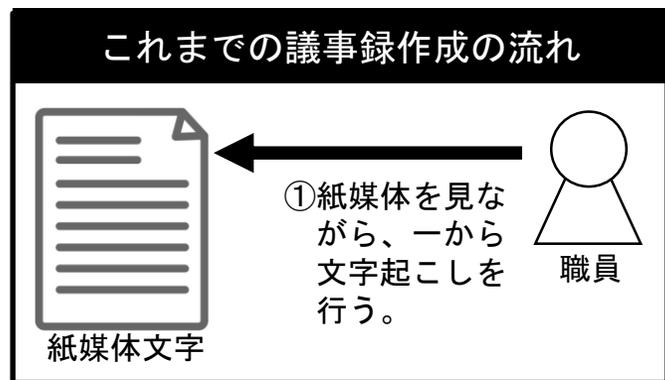
職員が音声を聞き取りながら作成していた会議録について、民間のAIサービスを活用して音声データのテキスト化を行うことで業務を効率化。



※ 利用対象については、音声データをインターネット上のクラウドに送信するため、外部への情報漏えいのリスクがゼロではないことを考慮して、公開する審議会等の会議録のみに限定。

## 2 紙媒体文字自動テキスト化支援システム

会議での配布資料など紙媒体でしか残っていない資料を利用する際、職員が内容を打ち直していたが、AIに資料を読み込ませ、自動でテキスト化することで業務を効率化。



※1 システムは、会議録作成支援システムをそのまま流用。

※2 利用対象については、画像データをインターネット上のクラウドに送信するため、外部への情報漏えいのリスクがゼロではないことを考慮して、公開する審議会等の会議録のみに限定。

### 3 活用実績

平成30年度（30年8月～31年3月）の活用実績64回（約110時間利用）。  
これまでテキスト化に要していた作業時間※を1/5程度に短縮（試算）。

※ 全ての音声を一言一句、正確にテキスト化しようとする場合、会議時間の約10倍かかるといわれている。

### 4 成果と課題

利用者からは、

○録音データの再生・停止を何回も繰り返して書き起こす手間が大幅に軽減された。

○思っていた以上に精度が高く、助かった。

※システム初の運用であった昨年8月9日の知事定例記者会見での正答率は約90%

との好意的な評価があった一方、AIがテキスト化すべき音声を認識出来なかったため、システムが十分作動しないケースも発生した。

# デジタルマーケティングの戦略的導入に向けて

(参考)

## 目的

施策効果の最大化、業務効率の向上

- 施策目標に最適化したターゲットの絞り込み
- 伝えたい情報をより効果的・効率的に届ける
- 市場反応を数値で分析し、的確に施策を改善

## 組織

デジタルリテラシーの向上

- 全国に先駆け、デジタルマーケティング専任組織を立上げ
- プロモーション戦略室デジタルマーケティングGの設置
- 関係12課『デジタルマーケティング推進チーム』の発足

## 展開

2018年度

### アドバイザー設置

(導入支援・人材育成)

### 基本戦略の策定

(デジタル導入指針)

### 活用モデルの確立

(インバウンド誘客促進)

### 施策改善

### 手法活用

関係施策に効果的なデジタル活用策を検討

2019年度

### 人材育成・戦略共有

- ▶ 推進会議設置
- ▶ 庁内セミナーの開催
- ▶ ワークショップ実施  
(チーム若手職員対象)等

全庁的なデジタルリテラシーの向上  
⇒全庁各課が主体的・効果的にデジタルを活用

【認知度向上】2,000万再生達成!! (7か国)

【来訪意欲度向上】

【販売力強化】

### インバウンド誘客促進

(観光分野)

誘導



Visit Ehime Japan

### サイクリスト誘致促進

(自転車分野)

誘導



自転車WEBサイト

### 県産品販売促進

(営業分野)

誘導



すごモノ・味サイト

「国内観光」「移住」  
等分野で手法活用

誘導

いよ観  
ネット

E移住  
ネット

愛媛県DMP

各施策の取得データを蓄積・リスト化(情報資産)  
⇒様々な施策でターゲティングデータとして活用